

# ご あ い さ つ



高浜市長  
吉岡 初浩

皆さま、新年あけましておめでとうございませう。年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

早いもので、市長に就任して2回目の新年を迎えました。

昨年は市制40周年を迎えることができました。市勢が今日このように進展を続けることができ、先輩諸賢が築き培われた市政発展へのたゆまざるご努力と、市民各位の郷土愛に支えられたものでありまして、心から敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、国においては、義務付け・枠付けの廃止、ひも付き補助金の一括交付金化など、自らの暮らす地域のあり方について地域住民一人ひとりが自ら考え、主体的に行動し、その行動と選択に責任を負うようにする改革が本格的に動き出すとしております。

こうした中であって、本市では、第六次総合計画と自治基本条例の策定作業を、市民と職員で構成する「高浜市の未来を描く市民会議」の皆さんを中心に準備

をしていただきました。こんな高浜市にしていきたい」という市民の想い、そして「まちづくりに関する基本的なルール」が決定されることによって、本年より第六次総合計画と自治基本条例を両輪とした、新しい自治の仕組みがスタートしてまいります。

また、ただ行政サービスを提供したかではなく、行政サービスでどんな成果があったかを評価する仕組みを取り入れ、自治体経営を常に見直す体制を構築していくとともに、行政が市民の皆さんに協働を呼びかけるのではなく、市民の皆さんが「行いたい」「解決したい」という想いに対して行政が協働していくという本来の協働のまちづくりを進めることで、「市民が主役のまちづくり」の実現に向けて、市民の皆さんと一緒に築いていきたいと思っております。

引き続き、市民の皆さま方のお力添えを賜りながら、この1年、着実、そして誠実に取り組んでまいりたいと考えております。

終わりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

